

分野：⑧3R

(クリアファイルのリサイクル)

環境アドバイザー

萩原利夫

対象 小学生 1～6年 (20人)

所要時間 1時間

場所 川口市立戸塚児童センターあすばる

実施時期 令和2年8月7日

概要

プラスチックの海洋汚染問題の話をして、プラスチックごみのポイ捨てをしないことが大切であることを知る。また、私たちにできるプラスチックごみの処理については3Rの取組について説明する。その後、不要になったクリアファイルを使って円筒形飛行物体を作って、実際に飛ばして遊ぶ。

プログラムの ねらい

プラスチックごみの海洋汚染問題を知る。
私たちにできる問題解決方法を知る。
実際にプラスチックのリサイクルを経験することで、理解を深める。

プログラムの内容

1 はじめに (5分)

自己紹介と本日の目的を話す

2 プラスチックごみの海洋汚染問題の話し (20分)

自作のフリップを使ってプラスチックの海洋汚染問題を説明する
私たちにできることを、3Rの立場で考える

3 円筒形飛行物体の作成 (15分)

不要になったクリアファイルで円筒形飛行物体を作成する

4 実際に飛ばしてみる (15分)

5 まとめ (5分)

受講者の反応

7月1日からレジ袋が有料化になったこともあり、プラスチックに関心を持っている児童が多くいて、自作したフリップの写真などに興味を持って話しを聞いていた。私たちにできることについては、実際にプラスチックごみを減らす方法をしっかり学んだ。

不要になったクリアファイルを利用して円筒形飛行物体を作り、実際に飛ばしてみると、思ったよりもよく飛ぶので夢中になっていた。

環境学習の様子（写真） ※表面に写真を掲載している場合は不要



自作のフリップ



クリアファイルを利用して作成した円筒形飛行物体



講座の様子



飛ばしている